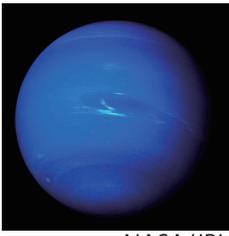


# 海王星儀 (その1)



NASA/JPL

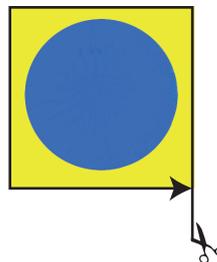
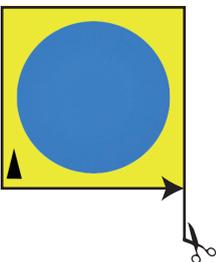
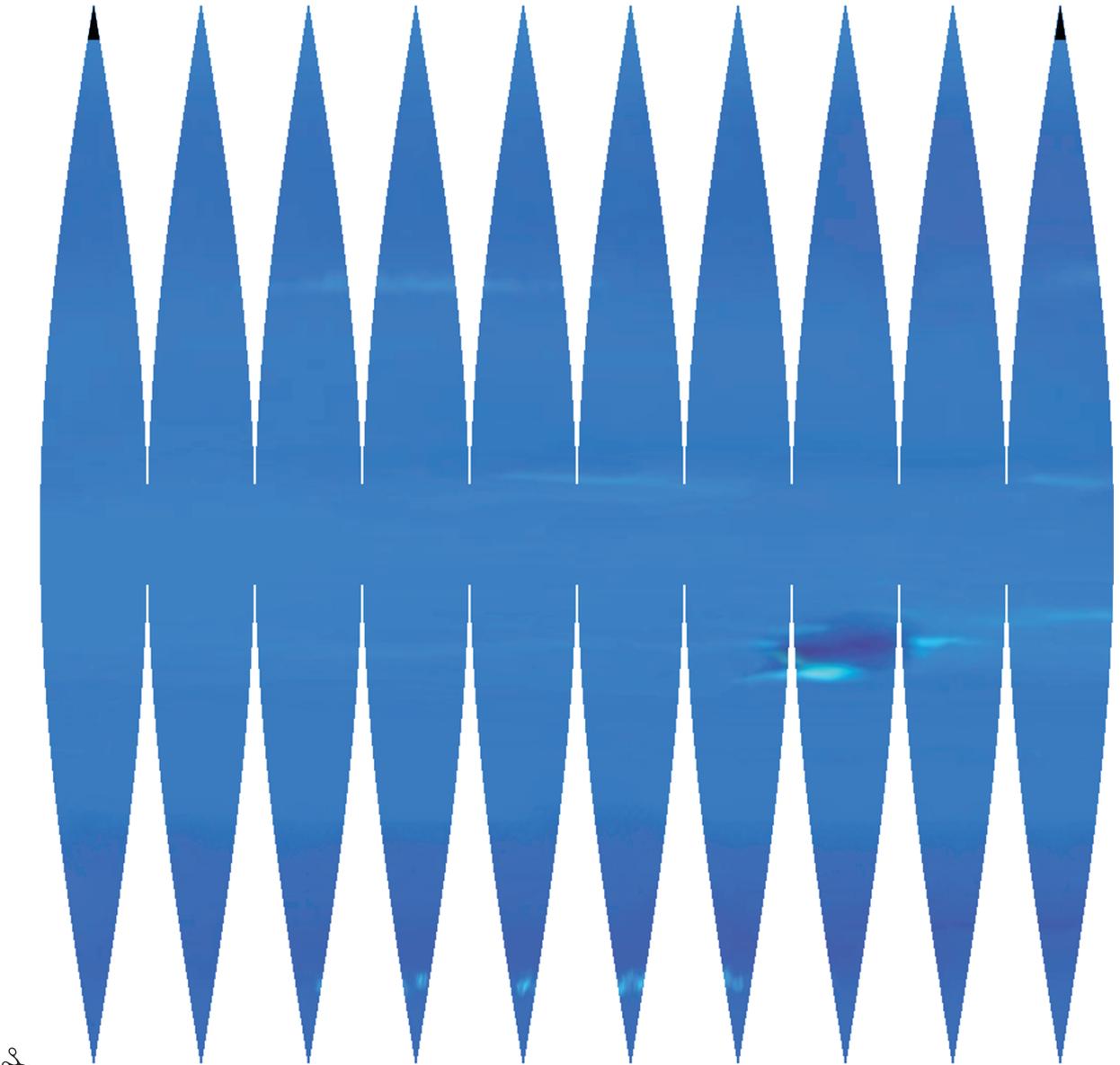


星の子館

海王星は太陽から数えて8番目の惑星で、太陽の周りを165年かけてまわっています。

直径は地球の約5倍で、地球のようなかたい地面はありません。

1846年に発見されましたが、望遠鏡で見ても小さくて様子はほとんどわかりません。1989年に探査機が1度だけ接近して調査したときに、わずかなしまもようと、黒いもよう(大黒斑)があることがわかりました。

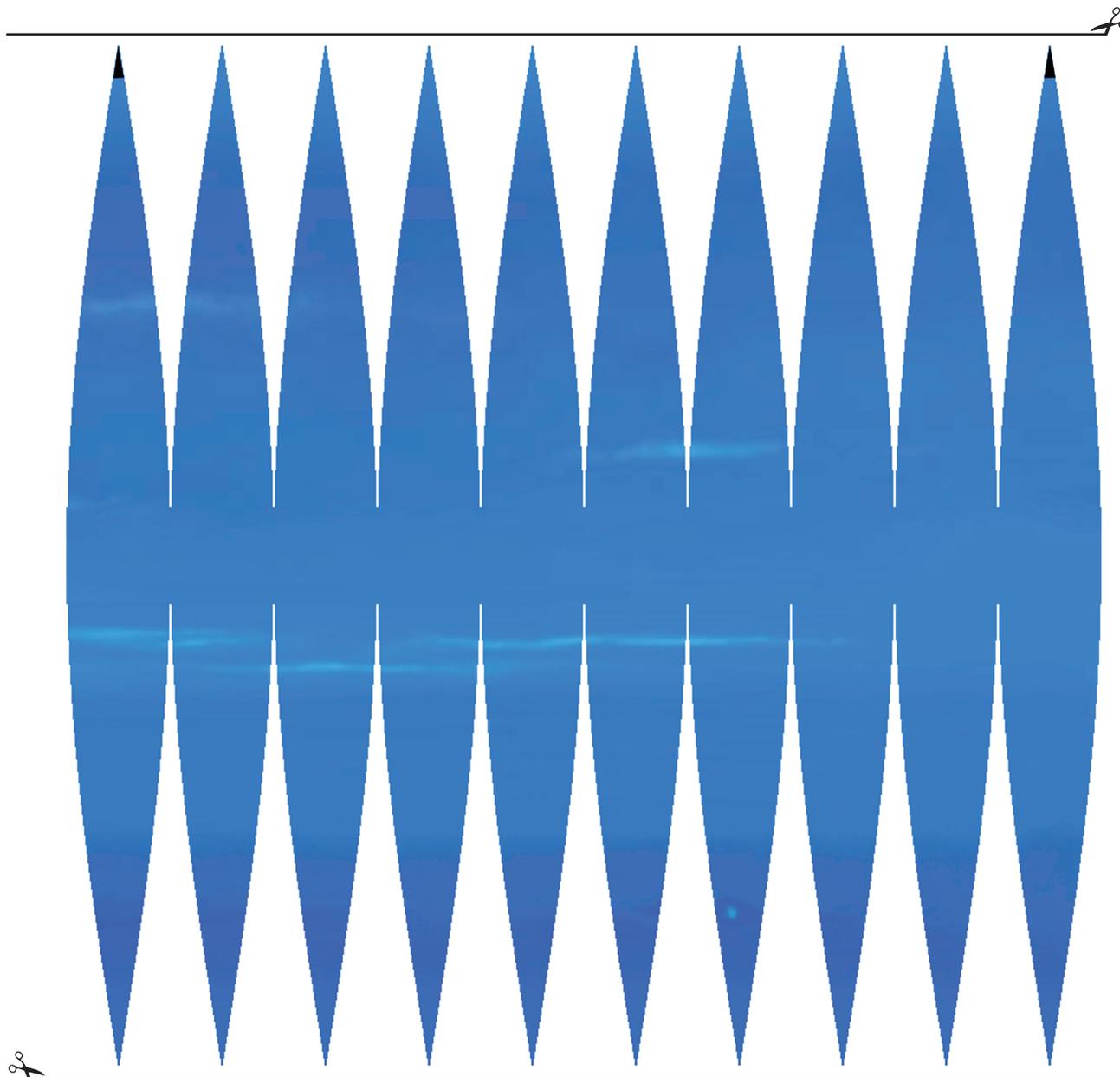


北極と南極のパーツ (一番最後に使います)

四角く切り取った後、うらに両面テープをはってから中の部分を丸く切り取ります。

型紙を球にはり終わった後で、「みかんのヘタ」のように、型紙の▲印ともようを見ながら、それぞれはりつけてください。

# 海王星儀 (その2)



のしりろ	<b>惑星儀No.8【海王星】</b>	作成:姫路市宿泊型児童館『星の子館』	
	原図:惑星探査機「ボイジャー」の画像(NASA/JPL)	この惑星儀にあわせた地球の大きさ	

## ★飾るための台

切り取ったのりをつけて、はり合わせてリングにします

